

# 開教

Kaikyo

## HONEN BUDDHISM

JAPAN, HAWAII, NORTH AMERICA, SOUTH AMERICA, BRISBANE, PARIS

ハワイ  
開教区

ハワイ開教区  
パネルシアター研修会  
各島公演会の報告

南米  
開教区

日本のTV番組で  
紹介されたクリチバ開教  
南米開教 総監に就任して

北米  
開教区

異宗教圏における  
念佛教化

オーストラリア  
開教地

ブルーム  
日本人墓地での盆法要

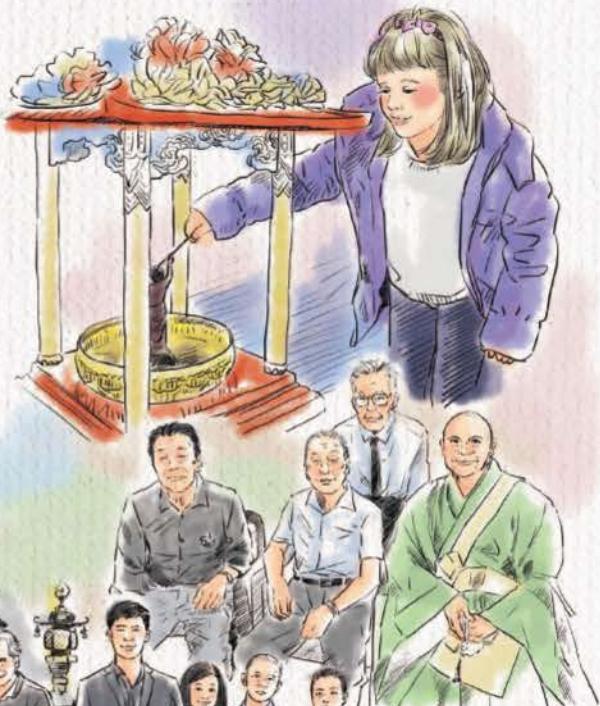
フランス  
開教地

パリ メゾンドゥキソでの  
花まつり

国内開教  
通 信

国内開教寺院の  
墓地事情

浄土宗開教振興協会  
会報 [開教]



# 目 次

CONTENTS

## 2 ご挨拶

浄土宗宗務総長  
浄土宗開教振興協会会長 豊岡 錠尔

### …海外開教…

## 3 ハワイ開教区パネルシアター研修会 各島公演会の報告

ハワイ開教区 総監 原 源照  
中野 寛淳、石川 広宣、原 潮音、須藤 千佳



## 5 日本のTV番組で紹介されたクリチバ開教

南米開教区 総監 佐々木 良法

## 7 南米開教総監に就任して

南米開教区 総監 佐々木 良法



## 8 異宗教圏における念佛教化

北米開教区 総監 後根 定彌  
田中 孝道



## 9 ブルーム日本人墓地での盆法要

オーストラリア開教地 ウィルソン哲雄

## 11 パリ メゾンドウキソでの花まつり

フランス開教地 高僧 光隆



### …国内開教…

## 13 国内開教通信 国内開教寺院の墓地事情

埼玉教区第四組 先光寺 小川 寧山



## 15 各開教区開教使名簿

### 16 浄土宗開教振興協会

## 平成27年度 会員名簿

- 浄土宗開教振興協会 役員名簿
- 浄土宗開教振興協会 事業報告

### 23 浄土宗開教振興協会

## 平成27年度 決算書

## 25 平成27年度 教区别別正会員比率

## 26 海外・国内開教使募集 編集後記



ご挨拶



淨土宗宗務總長  
淨土宗開教振興協会会长  
豊岡 鎌尔

小納自身は、『超大国アメリカでなくて良い。この際、他国のことに関わっていられない』ということかな、と思いました。極論すれば、『自分だけ幸せであつたら良い。他のことは自分に関係する部分については興味を示すが、それ以外は知つたことではない』と捉えることもできます。

何もトランプ氏を批判しているわけではなく、こういった傾向は、近年随所で見られるのではないかでしょうか。宗祖法然上人がその心を示されている万人平等救済の精神とはあまりにもかけ離れているといわざるを得ません。

最近、宗教界、特に仏教界でも現状を憂える声が挙がっております。日本の仏教は、ご存知のとおり宗派仏教であります。教えが違うからといって他を誹謗中傷することはないかと思いますが、やや排他的といえます。元々お釈迦様の教えなのだから、共通することは

大げさに言えば全世界が見守っていたアメリカ合衆国の大統領選挙は、おおかたの予想に反して共和党的トランプ氏が勝利しました。選挙結果への評価はそれぞれで、その背景も様々でしょう。

多いですし、目指すところは同じではないか、と思います。

しかし一方で、世界の趨勢が内向きなのであれば、そういうことも認識しなければならないのかな、とも思います。

浄土宗においては、万人平等救済の精神をもつて国内外にて活動しておりますが、特に海外開教についてだけは、常々申しあげておりますように曲がり角に来ているようです。

あちらこちらでテロが発生し、治安の悪化が見られる中、充分な用心を、といつても限度があります。海外に開教使を派遣している本宗にとって、寺院周辺の治安が悪化し、開教使並びに檀信徒の安全が脅かされる事態は憂慮すべき重大な問題です。

法然上人の心を世界へ、というスローガンに変わりはありませんが、海外開教区や開教地の存在意義と共に、人命尊重を考え、すべての関係の皆様と共に議論して、しかるべき決断をしてまいります。

ご協力、よろしくお願ひします。

合掌



2月24日

マウイ島ラハイナ「ホーリーイノセント・プリスクール」で公演  
参加者園児35名+

スタッフ5名

(担当) 原源照監

(通訳) 須藤千佳開教助員

なお、22日の別院に於ける研修会では、開教区開教使・寺庭4名等が研修をうけ、(1)パネルシアター概論(2)パネル作製技術、方法論、テクニック、トリック等、(3)教化

伝道の手段としての活用法(仏教をテーマにした作品例に学ぶ)等が講義や実演を伴つて解説、教授され、今後の開教に活用が期待される実りの多い研修会となつた。今後、ハワイの人々に適した作品を制作していくことが開教区の課題となる。

また各島各施設での公演は、各島の開教区寺院の社会奉仕活動の一端として行われ、各会場で大変喜ばれた。殊に、寺院公演では両講師の先生方とメンバーの交流がもたれ、メンバーから感謝と喜びの声が上がつた。

### 各島公演の様子

カウアイ島  
シニア施設  
リージェンシー・プアケア

2016年2月20日

日、古宇田、高橋両師がカウアイ島に来島。浄土宗信徒が数名居住するシニア施設のリージエンシー・プアケアで、パネルシアター公演を行つた。当日は

マウイ島ラハイナ  
プリスクール  
ホーリーイノセント・  
リージェンシー・  
プアケア

子供向けの演目を中心に、1時間余にわたつて両先生による公演が行われた。工夫の施されたカラフルな絵や、意表をつく様々な仕掛けが次々に飛び出し、園児たちは歓声をあげながら見入つていた。公演後、園児と

### マウイ島 ワイルク浄土院

最高齢者101歳を筆頭に約20名の日系人と非日系人數名が、日本のかわいい歌や両師のパフォーマンスを堪能した。

両先生が、活き活きした絵人物を使つた楽しい演目で、聴衆の関心を一気に引きつけた後、「法然さま」を上演した。視覚的に楽しめるパネルにより、信徒でない参加者の方も法然さまのみ教えをよく理解されたようだ。また、両先生によるパネル遊びも参加者一同が楽しみ、カラフルなパネルやパネルシアターの見事なトリックに、参加者一同魅了されていた。

※終わりに、この事業は開教振興協会の助成によつて実施出来たものです。心より感謝申し上げます。

スタッフの手作りレイが先生方に手渡され、ひとときの交流の場が持たれた。園児が楽しむ様子を見たスタッフから、またパネルシアターをしに来て欲しいとの要望が出たほど、喜んで頂ける機会となつた。



2月21日  
ハワイ浄土宗別院日曜礼拝



2月24日 マウイ島  
ラハイナ「ホーリーイノセント・プリスクール」



2月20日 カウアイ島シニア施設  
リージェンシー・プアケア



# 日本のTV番組で紹介された クリチバ開教

南米開教区総監 佐々木 良法



平成28年2月末に、テレビ

東京の番組「世界ナゼそこに?日本人」にて、クリチバ日伯寺の大江田晃義開教使が、日本の反対側のキリスト教国ブラジルに住む仏教僧侶として紹介されました。

大江田開教使は宮城県仙台市、地元では「定義さん」と呼ばれ親しまれている名刹・西方寺の出身です。ハワイ開教使として活躍されたお兄様に負けじと南米開教使を志し、2003年5月にブラジルに着任しました。

着任当初はサンパウロ別院に駐在、温厚な人柄で檀信徒の皆さまに好かれ、佐々木陽明

前総監に厚く信頼され、2007年6月に、新開教拠点クリチバに赴任することとなりま

した。

クリチバ市はブラジル南部巴拉ナ州の州都で、サンパウロに次いで2番目に大きな日系社会が存在します。同市の日系社会は歴史的に、コーヒー生産が盛んな北部に集中していた前世代から、経済と世代の変遷による自然な成り行きで、質的に向上した教育を受け、それに応じた職業に就いた次世代の人々により発展しました。現在、同州の日系人の半数は、クリチバ都市圏に家族の拠点を持つています。したがって、南米開教の教線拡張と発展の計画において、クリチバは絶対に外すことはできない地域であります。

クリチバ日伯寺は、ブラジル日本移民100周年を記念して、2008年の法然上人の命日、

1月25日に開基いたしました。

この新しい開教は、日系社会における、彼らの要望、ブラジルの宗教状況、文化や起源の伝統と関係した、期待されるアイデンティティの進化の動向を正確に読み、調査することで組み合わされた、多くの準備と研究に



より選定された点に言及することが重要です。そしてその総合的な結果として、私たちの開教の本質が非常によく反映され、かつ大江田開教使の謙虚でおおらかな性格が見事に相まつた法然上人の教えと念仏の実践が行われております。

テレビ番組「世界なぜそこに？」日本人」は、浄土宗の中においても、クリチバ開教、南米開教をご理解いただくのに大きな助けとなる内容つまり、南米での私たちの布教活動の一一番大事な魂を抽出して示していました。

おかげさまで当開教区は、日本の多くの宗内外の皆さまよりご支援頂いております。しかしながら、この番組では、日系社会における共生意識、他者との関わりの深さが、日本のそれとは非常に異なる尺度であり、それは、文化、伝統というアイデンティティ確立におけるテーマが、ブラジルのようない多文化の国の中、新しい環境下でお互いを知り合い、共有し、生活していくうえで、より深く織細ではるかに大きい意味を

持つためである、という、口で言うだけではなかなか理解していただけない開教現場の重要な事が、開教使の日常を通して、映像として表現されました。まさに「百聞は一見にしかず」です。そして、そういう事実であるために、ただ一人の日本人であっても、この大きな国で、多くの人々の人生に非常に大きな影響を与えることができます。

番組の終盤には、大江田開教使と真由美夫人の結婚式の様子が放映されました。披露宴のごちそうは招待客がそれぞれ持ち寄った料理でした。このごちそうの持ち寄りこそ、「ともいきーシェアリング」というクリチバ開教の根本精神を示しています。更に後日談となりますが、番組取材から約1年後、大江田家に元気な赤ちゃんが誕生しました。

今回の番組では、長





認証式にて浄土門主 伊藤唯眞猊下(左)とともに

このたび、南米開教総監を仰せ仕りました、佐々木良法です。南米開教区は、昭和29年に初代総監長谷川良信上人が創設、実父佐々木陽明上人が40年以上にわたり2代目総監を務めてまいりました。

諸事情により、総監の職務補佐を7年前から務めできました。だが、平成28年5月1日、3代目総監に任命いただきました。

8月に、リオデジャネイロオリンピックが開催されました。その際、日本とブラジルの

## 南米開教総監に就任して

南米開教区総監 佐々木 良法

佐を7年前から務めできました。だが、平成28年5月1日、3代目総監に任命いただきました。

8月に、リオデジャネイロオリンピックが開催されました。その際、日本とブラジルの

佐を7年前から務めできました。だが、平成28年5月1日、3代目総監に任命いただきました。

8月に、リオデジャネイロオリンピックが開催されました。その際、日本とブラジルの

間の考え方や物の見方、国民性や文化の違いなどが様々な局面で見受けられました。私は、海外において法然上人の教えを弘める際、これらの「違い」が大きな課題となつており、その「違ひ」を認識し、乗り越えてまいりました。

諸事情により、総監の職務補佐を7年前から務めできました。だが、平成28年5月1日、3代目総監に任命いただきました。

8月に、リオデジャネイロオリンピックが開催されました。その際、日本とブラジルの

間の考え方や物の見方、国民性や文化の違いなどが様々な局面で見受けられました。私は、海外において法然上人の教えを弘める際、これらの「違い」が大きな課題となつており、その「違ひ」を認識し、乗り越えてまいりました。

諸事情により、総監の職務補佐を7年前から務めできました。だが、平成28年5月1日、3代目総監に任命されました。

8月に、リオデジャネイロオリンピックが開催されました。その際、日本とブラジルの

ことでしょうか。私はそうではないと思います。日系人は、よりブラジル人との区別がつかなくなっているものの、根底には先代から受け継ぐ心があり、その心は更に育まれるべきであると信じております。南米開教60年の歴史の中で、我々は確実に成果を積み重ねており、また、新たなニーズに対応できる能力も持ち合わせています。

したがって、形式的に伝統を守るだけではなく、初代総監から受け継いだ宗教・教育・福祉三位一体の開教理念を基に、紛争・経済格差・環境破壊など危機的な社会状況の現在のニーズに対応する活動を開き、念仏による「法然どもいき、世界ともいき」をブラジル社会、国際社会において具現化すべく全身全霊で努力することをお誓い申し上げます。

まだまだ至らぬところばかりでございますが、南米開教総監の名に恥じぬよう全力で頑張りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

まだまだ至らぬところばかりでございますが、南米開教総監の名に恥じぬよう全力で頑張りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

しかし現在、日系移民の子孫は5世まで到っています。5世の彼らの多くは、生まれた時よりブラジルで生活し、日本に行つたこともなく、日本語を話す機会もなく、日本移民の子孫であることさえ記憶の片隅にもないのが現実です。かつてブラジル社会では異質だった日系人が、着実にブラジル社会に同質化されてきています。

そうした中で、法然上人の教えを弘めるのは意味のない

# 異宗教圏における 念佛教化

北米開教区

総監

後根定璽  
開教使 田中孝道



十夜法要に併せて行なわれた「七五三」は、子どもたちへの念佛教化の機会である。

アメリカでは、キリスト教の一神教的的理念のため、宗教は家族でなく個人に付属するものであり、親子や夫婦・兄弟でそれぞれ所属宗教が異なることが多く、寺院・教会との関りは〇〇家でなく個人としてのものとなります。海外寺院の信者・支持者は檀家でなくメンバーと呼ばれます。

墓地も、埋葬・火葬に関わらず〇〇家之墓という墓碑はほぼ見られず、個人が夫婦墓が一般的です。そして、信者の礼拝施設である寺院・教会と亡骸を納める墓地施設は明確に区別されており、日本のように寺院敷地内に墓地は併設されません。また、火葬においてもお骨が残るようなものではなく、正しく灰のみとなるので、日本のような骨上げの慣習もありません。

近年、在留日本人家族のためを勤めました。喪主である父親に生後間もない赤ちゃんの葬儀

は当地で多くのヒスパニック系アメリカ人を雇い、会社を經營されています。葬儀から火葬まで無事勤めたとはいって、まだ深い悲しみの中にあるながら再び出社した彼は、多くのヒスパニック系の社員達から「社長、良かつたね」と言われ、怒りと共に愕然とし、その意味を理解するのに多くの時間を要したそうですね。大変不謹慎に感じますが、ほとんどがカトリック信者であるヒスパニック系の方々からすれば「神がこの子のために作られた計画なのだから」ということになるのでしょうか。英語の婉曲表現では生きた肉体をFlesh and Blood(肉と血)、遺体の一部や亡骸をRemains(残り物)と表すことからも、生死の概念はずいぶん日本と異なるようです。

こうした異文化社会における



公園のような広大な墓地に並ぶ、日本人・日系人の墓碑。個人・夫婦墓が多く、近年ではプレートのみの墓も多い。

る念佛教化は簡単ではありませんが、逆に宗教的情感が異なる故、縁・業・行といった仏教的人生観や俱会一処の死生觀は非常に対照的とも言えます。こうした情感を伝え、アメリカに住む方々に南無阿弥陀仏の一声を発していただくため、様々な活動を試みています。対象は主に日系アメリカ人、一般のアメリカ人、在留日本人家族で、皆寺院に求めるものは異なります。概ね、葬儀や年回法要は日系アメリカ人、念佛の知的興味は一般的のアメリカ人、水子供養や厄除け等は在留日本人家族と言えます。

念佛への縁は皆違いますが、時間をかけて寺院への信頼を築かねばなりません。当地の文化と人々の心情を理解し、少しでも念佛に親しんでいた

# ブルーム日本人墓地での盆法要

オーストラリア開教地 ウイルソン哲雄

オーストラリアの北西に位置するブルーム。ブリスベンからは約3000km、飛行機でおよそ4時間半の距離です。今では真珠が有名ですが、昔は真珠貝の方に価値がありました。ブルーム周辺の海で、何世紀にもわたってアボリジニが真珠を採取していました。ただでなく、1850年頃、そこに住み始めたヨーロッパ人も真珠貝を集め始めました。当時、真珠貝はボタン、ナイフやフォーケのハンドル、ベルトのバックルや家具のはめ込み細工に使用されていて、とても高価な物でした。(1トン当たり約400ポンド)。1883年、ブルームが市として認められ、小型帆船の本部となるとすぐに、真珠の80%はブルームからの物という、真珠業界で世界一の規模となりました。1910年には、400帆の真珠船とおよそ35000人もの人が真珠貝取集に携わっていました。皆様々な国から来ていて、ヨーロッパ、マレーシア、フイリ

ピン、ティモール、中国、アボリジニ、日本の人々です。とてもマルチカルチャーな町でしたが、人種によって分かれていました。ヨーロッパ人は町の端に住み、アジア人はもう一方の端に住み、ジャップタウンと呼ばれていました。(第二次世界大戦後、チャイナタウンと改名されました)。それは、人種差別によるもので、日本人ダイバーは週に2ポンドの支給のところ、ヨーロッパ人は週に13ポンド。また、ボーナスでは日本人は8トンの貝につき40ポンド、ヨーロッパ人は1トンの貝につき40ポンドの支給があつたのです。

1901年には、オーストラリア政府が白豪主義を取り入れたことにより、更に人種差別が強まりました。これは、日本人の収入を低く抑えると同時に日本人が持つ帆船の数を少なく抑える事となりました。それにもかかわらず、1913年までには、1166人の日本人が労働して

おり、白人はいなくなりました。その結果として、ブルームにおいては白豪主義は下火となっています。

おり、白人はいなくなりました。その結果として、ブルームにおいては白豪主義は下火となっています。

埋葬されました。

多くのダイバーが現地の女性と結婚し、家庭を作りました。しかし、第二次世界大戦が始まると、日本人とその家族はブルームから連れ出され、収容所に入れられました。そして戦後日本人は日本へ帰され、妻や子供達はまた、ボーナスでは日本人は8トンの貝につき40ポンド、ヨーロッパ人は1トンの貝につき40ポンドの支給があつたのです。墓は友人や同僚、家族が作ったため、様々な形や様式で、多くは現地で作られています。中には少数ですが、御影石を用いて日本で作り、ブルームに送られた物も見られます。日本人で初めて埋葬されたダイバー、タナカ・コウトウ氏(1893年)を筆頭に第二次世界大戦初期までに900人以上が



約千基の墓石にロウソクが灯される



ブルーム日本人墓地での盆法要



した。彼女の夫は収容所で産まれました。日本人墓地にある、夫と夫の両親の墓掃除に来ていた彼女と偶然会いました。自己紹介をしあったのち、日本人墓地に座り込み、家族の歴史を伺うことができました。そして、他のダイバー、マツダ アキラ氏(85才)も紹介してくれました。その日の午後、私は彼の妻と子供たちのために法事をしました。マツダ氏の法事をするまで、日本人墓地が日本人コミュニティに今でも使われているとは思いもしなかつた私でしたが、この時が、ブルームに住む日本人コミュニティと接点を持つ初めての機会だったので、とても嬉しく思いました。そしてその翌日、小規模ではありますが、マツダ氏とパー

スの日本領事と共に日本人墓地でお盆法要を修し、一緒に昼食を取り、もつと多くの日本人コミニティと知り合うことができました。

葬儀のうち、皆が集まり、食事をしながら塩地氏の人生を祝いました。これは私自身も見たことがない十  
葬の一種で、ブルーム特有のもののです。

この話を聞いた時、とても悲しくなりました。そして私が8月にブルームへ来て一緒にお盆をすることを提案しました。皆が賛同してくれたので、今年8月18日、満月の日にブルームへ戻りました。お盆は16時半から始めました。予想より多い100人以上の参加があり、驚かされました。

その家族、友人、知人、学生に観光客までいたよう思います。儀式の後、お盆についての説明をし、皆で墓石一つ一つの前に口ウソクを灯しました。日が沈み徐々に暗くなると、ろうそくの火がとても綺麗で、感動的な光景でした。

このように、ブルームらしい伝統的なお盆が再び戻ってきたのです。



### 最後の真珠貝のダイバー3人

と阿弥陀様の慈悲について語りました。参列者は謹聴していました。私が話し終えてから、塩地氏のお棺が墓地の穴へ静かに納められ、真珠の貝が一緒に並べられました。この穴は、家族や友人たちによって掘られました。そして参列者が順番に穴を埋めていき、最後には女性らが赤土の塚を白い砂で覆いました。こ

塩地氏の葬儀には200人近い人の参列がありました。儀式は夕方から始まりました。というのも、日中はとても暑いからです。塩地氏の奥様から、日本の葬儀で、故人はどうなるのかの説明をお願いされたため、極楽往生

あいにく今年5月、一人亡くなつてしましました。塩地逸氏、75才です。彼の娘、マヤさんから葬儀の依頼がありました。

1950年代にブルームに渡った日本人ダイバーも多く、マツダ氏もその中の一人で、1955年に来豪しました。去年（2015）までは4人いましたが、

スの日本領事と共に日本人墓地でお盆法要を修し、一緒に昼食を取り、もつと多くの日本人コミニティと知り合うことができました。

伝統的にダイバーは、真珠貝を集めに3～5週間海へ出ます。そして、8月の満月、満潮の時に船がブルームへ帰ってくるのです。それから下船後、皆で墓地へ向かいお盆の法要をして盆踊りを行なつていました。

に催されるブルーム最大のお祭りです。1970年に日本のお盆マレーシアの独立記念日、そして中国のHang Sengの3つの文化が組み合わさってできました。3つのお祭りが合同しているため、ブルームの売り込みと観光の後押しを目的にブルーム市が指揮をとることになり、その後残念ながら日本のお盆の主がなくなってしまったのです。

私は自身も見たことがない十  
葬の一種で、ブルーム特有のも  
のです。

葬儀ののち、皆が集まり、食  
事をしながら塩地氏の人生を祝  
いました。

ところがその時、日本人コ  
ミュニティから真珠祭りについ  
ての不満を聞きました。

# パリ メゾンドウキソでの 花まつり

フランス開教地 高僧 光隆



2016年1月、新年互礼会に集まったメンバーの方々と本年の行事について話し合っていた折、お釈迦様の誕生を祝う「花まつり」が仏教そして日本文化の紹介としてよい行事だと話題に上り、開催する運びとなりました。

花まつりの開催はフランス開教地にとつて念願行事の一つでした。開催場所は数年前から行事で利用している「メゾンドウキソ」に決定しました。メゾンドウキソは1999年に長野県木曽からフランスに移築された木造の古い民家です。この古民家は明治維新前後に作られたもので、持ち主だった畠中たみさんが、長野県に滞在していたフランス人の文化人類学研究家のジャーネス・コビーさんに贈られたものです。畠中さんはこの家で亡くなるまで麻を織り続けられ、その伝承者として長野県の無形文化財に選ばれました。その家が日本人たちの援助によってフランスに渡り、パリの人達の憩いの場所であるブローニュの森の中にある子供向け公園、ジャルダン・ダクリマタシオンの一角に日本の大工さんによつて再構築されました。

そして、メゾンドウキソ（木曽の家）と名付けられました。

この公園には人が乗れるかわいい鉄道が走り、種々の子供の遊び場、散歩道、見学どころ、そして、お店もあり、またイベント等も行われ、パリの人たちが子供を連れて楽しく時を過ごすことができるところです。週末にもなると、たくさんの子供連れの人たちで賑わいます。メゾンドウキソも毎月のように子供たちにひな祭りやこいのぼり、七夕など日本文化紹介の行事を行っています。

150年ほどの歴史を持つメゾンドウキソ。玄関を入れると板張りの床の居間があり、その中央に大きな囲炉裏があります。次には神棚と仏壇、そして畠中さんが使われていた機織り機が置かれています。他の部屋にも昔使われていた生活日用品が



陳列されており、所どころ雨戸部分がガラス張りになつていて、外から内部の陳列物を目にすることができるようになつています。

数年前、メンバーの一人がメゾンドウキソの庭に桜の苗木数本を植えたことを縁に、ここを利用し始めることになりました。初めてここでお盆の法要行事をした私たちは、何とも形容しがたい日本の雰囲気を感じ、懐かしい思いを持ち、とても愛着を感じました。法要後、メゾンドウキソ責任者のジャーニス・コビーさんは、ここで日本の仏教の法要が行われ、お念佛が称えられ、畠中さんもさぞ喜んでおら



いよいよ当日。メンバーが集

れると思います、と感激の言葉を話され、それ以来、お彼岸やお盆、花見などの行事をここで開いています。

花まつり開催にあたって、まず花御堂と甘茶を直ちに日本に注文。その一方、メンバーと飾り付けのお花作りや訪れる親子連れのためにどのような催しにするのがよいか提案するなど、皆連絡しあつて準備を始めました。また、パリでのテロ事件に関連する心配事もありました。

開催まで数日に迫つたある日、コビーさんから、公園は公共の場のため、メゾンドウキソの屋内で宗教行事は問題ないが、入園者に見える庭に花御堂を出しての宗教行事は問題が生ずる可能性があるとの連絡をいただきました。法要後、花御堂を庭に出して通りがかりの人にも参加してもらいう予定でいたのです。そこで急遽、家に付随する馬小屋に設置することでお話をまとまりました。お釈迦様もここフランスではキリストさんの誕生のように馬小屋でのお祝いということになりました。

まり、いつものようにまずは家の掃除から始まりました。そして飾り付け。メゾンドウキソの入り口、そして花御堂は女性たちが丹念に作つた色とりどりのお花で飾られました。甘茶はメンバーの男性が心を込めて作られました。

準備が完了した頃には、メゾンドウキソにはメンバー、子供連れのご夫婦、若いカップル、様々な国籍の方々が集まつていきました。

日本に住んでいたことのあるう英國人家族もおられました。玄関から興味深く覗かれる人もいました。法要に先立ち、まず花まつりの説明。お釈迦様の誕生のお話、甘茶をかけてお祝いをする因縁などについて話しました。そしてメンバーによる献花の後、法要開始。参列者は花御堂の前に進んでお焼香をし、甘茶を釈迦像に降り注いでもらいました。子供も面白そうに甘茶を釈迦像に降り注ぎ、ほほえましい光景となりました。

法要後には皆で甘茶をいただきました。心を込めて作った甘茶はとてもおいしく、皆お代わりをしていました。



その後、花御堂を馬小屋に移動すると、メゾンドウキソを訪れた方々は初めて見る花御堂に興味津々の様子。説明を受け甘茶を楽しそうに釈迦像に降り注いでいました。子供たちにはメンバーが用意していたお土産が手渡され、また庭にはテーブルが置かれ、メンバーが折り紙を教えたり、日本の小物グッズ販売も出て、終始和やかな雰囲気でした。

初めてのフランスでの花まつりは良いお天気にも恵まれ、実際に明るく楽しい記念すべき行事になりました。これからも花まつりを恒例の行事にしたいと思

# 国内開教寺院の墓地事情

埼玉教区第四組 先光寺 住職 小川 寧山



開眼法要

先光寺から車で約15分の距離にある一般霊園で二区画分の10坪<sup>2</sup>を購入し、永代供養墓としました。墓石のデザイン等もいろいろ考えましたが、結局石材店が見本にカットしたものの、使い道がない石塔を活用することになりました。石塔の後ろに寺歴と先光寺の墓碑を建て、次のように刻みました。

そこで、宗教法人取得が一段落したことであって、お寺のお墓を考えることにしました。

として新寺を建立して以来、お葬儀でご縁のできた方々から、「先光寺さんのお墓はないのですか」と聞かれることがしばしばありました。考えてみれば、住職家族の入るお墓もありませんでした。以前から一般霊園の中に、例えキリスト教の教会が信者さんのために一区画を教会墓地としているのを見ていました。

平成12年に国内開教寺院

## 寺歴

先光寺は、故郷を後にした人々が、新たな仏縁を得ることを目的に、

平成十二年十二月、埼玉県鳩山の地に、

新寺建立された浄土宗寺院です。

『三縁の碑』は、先光寺建立にご尽力下さった本庄市、円心寺の石田祐寛先生が、

大本山増上寺の執事をなさったことから、

増上寺の山号『三縁山』に因みました。

平成27年8月30日の開眼供養に、三家族がご納骨下さいました。いずれもご主人を亡くされた、先光寺の信徒の方々です。ご主人をご納骨するにあたり、ご自身も戒名をいただきたいというご希望で、お二人の方に生前戒名をお付けし、側面の墓碑に、奥様の戒名を赤字で刻みました。お一人は台湾の方なので、生前のお名前を刻んであります。

平成19年にご主人を亡くされた方

た方は、故人が富山、ご自身は新潟のご出身で、いずれも故郷では立派なお墓を建てるお土地柄です。いずれはお父さんのために精一杯のお墓を建てることを楽しみに貯金をし、ご自宅でお遺骨を守ってきました。けれどもだんだんと年を取る故郷の親戚の話では、守ってくれる後継者がいなくて、大きな石塔のお墓だけが残されていく状況を聞くことが多くなりました。この方にはご子息が



「三縁の碑」の全景

いつしやいますが、「お墓を建てても自分の自己満足かもしれない。むしろご縁のあるお寺の永代供養墓の方が安心です」と言つて下さいました。ご長男、ご次男、それぞれが「お母さん、お墓参りに連れて行くよ」と車に乗せて下さるそうです。「行つたばかりだからと言うのも悪いので、今月は2回もお花を買ってお参りしました」と笑つていらっしゃいました。

この霊園は、電車でも行けるので、お一人でお好きな時に必ず毎月お参りに行く方もいらっしゃいます。園芸を趣味にされているので、三縁の碑の周りに草花を植えて下さいます。ご自分のお墓と思つて大事にして下さり、本当にありがたいです。

信徒の方の中には、この霊園にご自分のお墓を持つている方もあります。「同じ霊園なら、お墓に入つてもお隣同士。そう思うと楽しいですね」と喜んで下さいました。

毎年3月10日と日を定め、先光寺の年中行事として、墓前で合同法要を行うことにしました。来年の合同法要では、



納骨されたご家族に記念のお数珠を差し上げました



靈園内の立て札

やはりご主人を亡くされた方がご納骨下さいます。奥様とお嬢様お二人で、毎月欠かさずお寺にお参りにお見えになります。生前戒名をご希望されたので、年が明けたら、ご主人のお戒名と一緒に墓碑に刻む予定です。一人娘のお嬢様は独身なので、いずれご自分の後継者はいなくなりますが、どのご家族か、誰かは必ずお参りして、お念佛申して下さる。「そのことが希望です」とおっしゃつて下さいました。

「三縁の碑」の「三縁」には仏教用語としての意味がありますが、皆さん、住職家族も一緒に入ることでお寺の共同墓地のように思つて下さっています。「袖振り合うも他生の縁」、たとえ会つたことはなくとも、同じお墓に入つているご縁のある方々がお参りして下さるならば寂しいことはないだろうと思って、ご利用下さるとありがたいと考えています。

(撮影 大谷木春男氏)

## 各開教区開教使名簿

平成28年12月31日現在

### 開教区

	氏名	赴任寺院
ハワイ	開教総監 原 源照	ラハイナ浄土院
	開教使 ワジラワンサ舜爾	ハマクア浄土院・ハヴィ浄土院・コハラ浄土院
	橋柴 裕文	ハワイ浄土宗別院
	江崎 晃司	ハレイワ浄土院
	石川 広宣	コロア浄土院・カパア浄土院
	宮寄 潤心	ヒロ明院・カーチスタウン浄土院・ハカラウ浄土院
	原 潮音	ワイルク浄土院・カフルイ浄土院
北米	開教使 中野 寛淳	ハワイ浄土宗別院
	開教総監 後根 定璽	北米開教本院・シカゴ浄土宗教会所
	開教使 田中 孝道	北米開教本院
	開教総監 佐々木良法	マリンガ日伯寺
	開教使 稲場 明忠	南米浄土宗別院日伯寺
	佐々木陽明	南米浄土宗別院日伯寺
	根石 啓史	南米浄土宗別院日伯寺
南米	櫻井 聰祐	イビウーナ日伯寺
	大江田晃義	クリチバ日伯寺

### 海外開教地

氏名	指定地域
James Wilson 哲雄	オーストラリア・ブリスベン
高僧 光隆	フランス・パリ

### 国内開教指定寺院

住職名	寺院名	所在地
吉川 輝昌	輝照寺	千葉県習志野市



青森

茨城 栃木 群馬 福島

第一 第二 第三

城南	妙定院	小林
城西	安蓮社	福原
	松光寺	與芝
	戒法寺	長谷川
	靈源寺	太田
	淨運寺	藤田
	正受院	原口
	專念寺	布村
	東運寺	布村
	梅窓院	川名
	善光寺	中島
	長安寺	大村
	淨心寺	大村
	法藏院	石川
	功德寺	岡本
	正覺院	岡本
	松林院	佐野
	圓通寺	新谷
	神田寺	佐野
	正覺寺	關野
	西光寺	佐孫子
	安養寺	佐孫子
	大雲寺	清水
	法林寺	後藤
	圓通寺	後藤
	本誓寺	鈴木
	西光寺	福田
	安養寺	古宇田
	大雲寺	渡部
	法林寺	西城
	圓通寺	西城
	本誓寺	西城
	西光寺	西城
講安寺	原	原
正定寺	岡	岡
靜蓮寺	北	北
長壽院	川	川
清光寺	日	日
樞寺	比野	比野
長壽院	北	北
清光寺	北	北
長壽院	北	北
正定寺	原	原
靜蓮寺	原	原
講安寺	大	大

城南	城西	豐島	江東	淺草	城北	北部
妙定院	正受院	淨運寺	藤田	原口	太田	福原
安蓮社	戒法寺	靈源寺	東運寺	專念寺	布村	小林
松光寺	善光寺	法藏院	梅窓院	淨心寺	大村	眞影
與芝	長谷川	岡本	功德林	佐藤	岡野	岱岱
長谷谷	石川名	中島	仲台寺	新谷	関野	秀美
太田	太田	布村	圓通寺	本誓寺	安孫子	正道
眞琴	眞哉	大村	正覺寺	西光寺	清水	信英
眞影	岱岱	岡野	神田寺	安養寺	後藤	伸哉
眞成	岱岱	古宇田	法林寺	法然寺	鈴木	知彰
觀音	岱岱	渡部	櫻寺	大雲寺	福田	哲哉
仁海	岱岱	西城	長壽院	靜連寺	吉田	仲哉
宣丈	岱岱	古宇田	正定寺	講安寺	日比野	良繼
真法	岱岱	友松	長壽院	靜連寺	北川	信紳
宏侑	岱岱	大谷	清光寺	得生院	岡本	浩志
行慈	岱岱	藤木	正定寺	善德寺	原本	秀穗
觀音	岱岱	入西	長壽院	貞源寺	原本	泰彥
仁海	岱岱	吉水	北川	善光寺	北川	順也
宣丈	岱岱	多賀谷	岡本	淨心寺	大谷	幸宗
眞成	岱岱	里見	原本	保元寺	藤木	勝彥
觀音	岱岱	多賀谷	原本	瑞泉寺	入西	裕光
仁海	岱岱	昭仁	北川	淨正寺	吉水	雄心
宣丈	岱岱		岡本	光明寺	多賀谷	裕輔

神奈川 千葉

港南 港北 京浜 葛飾 東總 千葉 安房 葛南 八王子 玉川  
淨念寺 桂林寺 專稱寺 宗泉寺 大光明院 正藏寺 南龍寺 大嚴寺 金台寺 最勝院 開善院 清見寺 海藏寺 圓德寺 潮音寺 林海庵 龍泉寺 養運寺 不斷院 慶岸寺 淨真寺 光照寺 淨眞寺 濁真寺 市川 清水 清水 吉田 梭原 大島 大谷 西門寺 法隨院 全學寺 光增寺 蟠龍寺 淨眞寺 光增寺 素原 後藤 寿永寺 林松寺 島崎 滝

松本 佐久

上小

更埴

長谷寺	淨運寺
	西福寺
	正滿寺
延命寺	三寶寺
正源寺	阿弥陀寺
三福寺	普光寺
	常然寺
善導寺	安養寺
長法寺	榮昌寺
阿彌陀寺	丹生寺
普光寺	香福寺
常行寺	法藏寺
西運寺	清淨院
天用寺	極樂寺
極樂寺	興正寺
常行寺	興正寺
西運寺	生蓮寺
天用寺	西樂寺
極樂寺	大英寺
興正寺	西念寺
興正寺	願行寺
西運寺	宗安寺
生蓮寺	林法院
西樂寺	西教寺
大英寺	西念寺
西念寺	西蓮寺
願行寺	淨林寺
宗安寺	宝藏寺
林法院	西方寺
西教寺	正緣寺
西念寺	高松寺
西蓮寺	玄向寺
淨林寺	林昌寺
宝藏寺	
西方寺	
正緣寺	
高松寺	

隆晴	和善	隨順	耕真	育道
岳純	乘弘	弘道	雅裕	尚史
英純	法弘	公行	秀彥	弘信
正明	勝道	裕孝	靖順	典雄
俊雄	慶康	祐示	壽光	基贊
文隆	美實	秀之	正樹	勲山
真教	隆弘	旭善	果孫	頭顙
隆	弘	唯善	高德	顙正

三  
河

静岡

諫  
訪

諏訪 南豆 北豆 東駿 静岡 清水 豊橋 豊川 湿美 御津 岡崎 豊田 岡北 碧北 西尾

法藏寺 無極寺 真光寺 見性寺 法光寺 長久寺  
見宗寺 阿蘇陀寺 念通寺 法藏寺 真光寺 見性寺  
阿蘇陀寺 念通寺 海善寺 法藏寺 真光寺 見性寺  
松岸寺 頤願寺 松壽寺 宝台院 法藏寺 真光寺 見性寺  
崇昌寺 清源寺 梵音寺 宝台院 法藏寺 真光寺 見性寺  
香福寺 栖了院 城寶寺 大善寺 上善寺 光明寺 延命寺 西福寺 最勝院  
光明寺 延命寺 西福寺 最勝院 光輝院 明光寺 養福寺 神泉寺 大恩寺 閑通寺 三光院  
蓮馨寺 善入院 光忠寺 大谷寺 長谷寺 神泉寺 大恩寺 閑通寺 三光院  
隣松寺 弘誓院 性源寺 善入院 光忠寺 大谷寺 長谷寺 神泉寺 大恩寺 閑通寺 三光院  
行福寺 九品院 九品院 行福寺 九品院 九品院 行福寺 九品院 九品院 行福寺 九品院  
清淨院 緣心寺 緣心寺 清淨院 緣心寺 清淨院 緣心寺 清淨院 緣心寺 清淨院 緣心寺

滋賀

石川

岐阜

伊勢

尾張

城南　名古屋　尾西中　津　一志　上野　大垣　岐阜　名賀　柘植　高須　赤坂　高山　東濃　犀川　浅野川　能登　敦賀西　神崎　蒲生第一　蒲生第二　湖北　愛知　蒲生第三

蓮乘木	西方力	香蓮志
大雄寶	性高焰	建中十
吉祥林	阿彌陀	建中十
慶林吟	長福音	大應志
福泉寺	金藏山	傳光焰
蓮乘木	西方力	西方力
宝樹院	雲臺山	香蓮志
西稱寺	長福音	性高焰
念佛寺	長福音	阿彌陀
西福寺	西福寺	大應志
林昌寺	西福寺	傳光焰
專念寺	西福寺	西方力
安養寺	西福寺	性高焰
正道院	西福寺	阿彌陀
山上院	西福寺	大應志
來迎寺	西福寺	傳光焰
玄門古	西福寺	西方力
宝幢寺	西福寺	性高焰
極樂寺	西福寺	阿彌陀
西光寺	西福寺	大應志
光明寺	西福寺	傳光焰
福泉寺	西福寺	西方力

原田川会野村深谷粉山田篠井静永宮喜田服部白田山田鶴田浅野岩田戸田高木早野田桂魚津吉田高田高僧加藤北川長瀬山昭丸井秦白大田

進道賢祐  
宏雄順雄  
教行真瑞  
賢瑞哲漢  
三雄孝文  
康道圓謙  
良道良和  
秀雄秀雄

甲賀

野洲

蒲生第

西香	蓮光	大蓮	法恩	福命
高岸	法泉	光明	福生	正念
極樂	常照	應現		
淨觀	淨土	正壽		
崇福	淨土	福泉		
稱名	唯稱	西養		
正福	九品	大德		
真明	清福	真福		
良德	唯稱	東見		
西養	溪蓮	西蓮		
	大德	松元		
	真福	采照		
	円福	大岡		
	神宮	寶實		
	淨土	地藏		
	地藏	淨土		
		崇福		
		稱名		
		光照		
		閑室		
		法林		

藤木平松内田山木大野成田中山吉田飯田北條浦野佐々木吉田加藤高須平木長谷若山長谷寺田蓮田岩井寺良中川横井田原鈴木眞皇寺守北條今村笛子

鴨川

大津

湖南

京極

大官

一  
九

洛南

伏見





## 協会事業

## ①出版事業

- ・開教振興協会会報『開教』第33号発行 ..... 8,000部
- ・『Pure Land Life』(英語版) 第29号発行 ..... 3,000部
- ・月訓カレンダーポルトガル語版  
(南米開教区へ) ..... 4,000部

## \*文化局から贈呈\*

- ・月訓カレンダー ハワイ開教区 ..... 645部  
北米開教区 ..... 335部  
オーストラリア開教地 ..... 50部  
フランス開教地 ..... 30部  
国内開教地域(1ヶ寺) ..... 50部
- ・宝曆 ハワイ開教区 ..... 60部  
北米開教区 ..... 85部  
オーストラリア開教地 ..... 50部  
フランス開教地 ..... 30部  
国内開教地域(1ヶ寺) ..... 50部

## ②推進協力事業

## 1. 国内開教地域への支援

- (1) 浄土宗新聞・行事シリーズ・かるな・てらこやブック配布  
浄土宗国内開教指定地域に対し、指定解除まで無償配布(1ヶ寺)

## 2. 海外開教区への支援

- (1)ハワイ開教区  
パネルシアター公演会および研修会開催費補助
- (2)オーストラリア開教地  
東日本大震災追悼法要事業助成

## 3. その他事業

- (1)第6回開教カンファレンスの開催  
 【日 時】平成28年3月4日(金)  
 午前10時～午後3時30分  
 【会 場】浄土宗宗務庁(東京) 第1会議室  
 【内 容】現役の海外開教使、元海外開教使、総合研究所研究員など17名が参加し、海外開教区の現状と課題、今後のカンファレンスのあり方などについて意見交換。

## 浄土宗開教振興協会 入会員数

一般寄付納入者(所属は納入時)			
〔教区〕	〔組〕	〔寺院名〕	〔氏名〕
東京	八王子	林海庵	笠原 泰淳
芝	天光院		
天光院	真野威人		
フランス開教地へ	三〇〇,〇〇〇円		

〔平成27年4月1日～平成28年3月31日〕  
〔金額〕

## 浄土宗開教振興協会 役員名簿

平成28年12月31日現在

役職	氏名	教区・役職	所属寺院
会長	豊岡 鎌尔	宗務総長	
副会長	杉山 俊明	社会国際局長	
	山本 正廣	教学局長	
	大橋 章孝	奈良	阿日寺
理事長	樋口 英信	福岡	長徳寺
副理事長	田中 康道	尾張	雲谷寺
常務理事	神田 真晃	大阪	法善寺
	本田 行敬	石見	極楽寺
	江口 隆定	千葉	大蓮寺
理事	茂木 恵順	群馬	雲晴院
	吉水 仙昭	奈良	迎乘寺
	野村 定弘	北海道第一	直行寺
	中村 瑞貴	宮城	愚鈍院
	千野 法人	千葉	最勝院
	川村 一紀	静岡	西福寺
	井口 信道	新潟	淨念寺
	静永 進瑞	滋賀	法林寺
	大江田 紘義	宮城	西方寺
	笠原 泰淳	東京	林海庵
監事	大谷 秀穂	東京	法然寺
	山川 正道	滋賀	正福寺

## 平成27年度 入会員数

名 誉 会 員	0 名
贊 助 会 員	0 名
正 会 員	1,176 名

平成27年度  
浄土宗開教振興協会歳入歳出決算書

平成27年4月1日～同28年3月31日

**基本資金部【歳入の部】**

(単位：円)

款項	目	平成27年度 予算額	平成27年度 補正予算額	平成27年度 決算額	補正予算との 比較増減	節	節金額	摘要
1.	会費収入	200,000	200,000	0	△ 200,000			
1.1.	特別会費収入	200,000	200,000	0	△ 200,000			
1.1.1.	名譽会員会費収入	0	0	0	0	1. 名譽会員会費	0	100万円×0人
1.1.2.	賛助会員会費収入	200,000	200,000	0	△ 200,000	1. 賛助会員会費	0	20万円×0人
2.	積立金受入収入	143,810,000	143,810,000	143,810,000	0			
2.1.	積立金受入収入	143,810,000	143,810,000	143,810,000	0			
2.1.1.	積立金受入収入	143,810,000	143,810,000	143,810,000	0	1. 積立金受入金	143,810,000	
3.	返済金収入	0	0	0	0			
3.1.	貸付金返済収入	0	0	0	0			
3.1.1.	貸付金返済収入	0	0	0	0	1. 國内開教指定寺院 貸付金返済金	0	
<b>歳入合計</b>		<b>144,010,000</b>	<b>144,010,000</b>	<b>143,810,000</b>	<b>△ 200,000</b>			

**基本資金部【歳出の部】**

(単位：円)

款項	目	平成27年度 予算額	平成27年度 補正予算額	平成27年度 決算額	補正予算との 比較増減	節	節金額	摘要
1.	積立金積立	144,010,000	144,010,000	143,810,000	△ 200,000			
1.1.	積立金積立	144,010,000	144,010,000	143,810,000	△ 200,000			
1.1.1.	積立金積立	144,010,000	144,010,000	143,810,000	△ 200,000	1. 積立金積立	143,810,000	
2.	貸付金支出	0	0	0	0			
2.1.	貸付金支出	0	0	0	0			
2.1.1.	貸付金支出	0	0	0	0	1. 奨学貸付金	0	
						2. 開教区貸付金	0	
						3. 國内開教貸付金	0	
						4. 運用資金部貸付金	0	
<b>歳出合計</b>		<b>144,010,000</b>	<b>144,010,000</b>	<b>143,810,000</b>	<b>△ 200,000</b>			

**運用資金部【歳入の部】**

(単位：円)

款項	目	平成27年度 予算額	平成27年度 補正予算額	平成27年度 決算額	補正予算との 比較増減	節	節金額	摘要
1.	会費収入	11,500,000	11,500,000	11,760,000	260,000			
1.1.	正会員会費収入	11,500,000	11,500,000	11,760,000	260,000			
1.1.1.	正会員会費収入	11,500,000	11,500,000	11,760,000	260,000	1. 正会員会費	11,760,000	会員数 1,176名
2.	寄付金収入	300,000	300,000	400,000	100,000			
2.1.	特別寄付金収入	300,000	300,000	400,000	100,000			
2.1.1.	特別寄付金収入	300,000	300,000	400,000	100,000	1. 一般寄付収入	100,000	一般寄付金の受入
						2. 指定寄付収入	300,000	指定寄付金の受入
3.	財産運用収入	500	500	4,747	4,247			
3.1.	資金運用収入	500	500	4,747	4,247			
3.1.1.	預貯金利子収入	500	500	4,747	4,247	1. 基本資金利子	4,487	
						2. 運用資金利子	260	
4.	雑収入	0	0	0	0			
4.1.	雑収入	0	0	0	0			
4.1.1.	諸収入	0	0	0	0	1. 諸収入	0	
5.	繰越金	7,000,000	15,900,754	15,900,754	0			
5.1.	繰越金	7,000,000	15,900,754	15,900,754	0			
5.1.1.	繰越金	7,000,000	15,900,754	15,900,754	0	1. 繰越金	15,900,754	平成26年度会計繰り越し
<b>歳入合計</b>		<b>18,800,500</b>	<b>27,701,254</b>	<b>28,065,501</b>	<b>364,247</b>			

## 運用資金部【歳出の部】

(単位：円)

款項	目	平成27年度 予算額	平成27年度 補正予算額	平成27年度 決算額	補正予算との 比較増減	節	節金額	摘要
1. 会議費		2,130,000	2,130,000	1,294,240	△ 835,760			
1. 理事会		1,680,000	1,680,000	873,480	△ 806,520			
1. 理事会		1,420,000	1,420,000	873,480	△ 546,520	1. 理事会	873,480	2回開催(旅費)
2. 常務理事会		260,000	260,000	0	△ 260,000	1. 常務理事会	0	
2. 監査会		50,000	50,000	47,520	△ 2,480			
1. 監査会		50,000	50,000	47,520	△ 2,480	1. 監査会	47,520	1回開催(旅費)
3. 企画委員会		400,000	400,000	373,240	△ 26,760			
1. 企画委員会		400,000	400,000	373,240	△ 26,760	1. 企画委員会	373,240	4回開催(旅費)
2. 事業費		8,930,000	10,492,000	4,002,858	△ 6,489,142			
1. 出版費		3,400,000	3,400,000	2,268,866	△ 1,131,134			編集経費／印刷製本費他
1. 会報発行費		1,100,000	1,100,000	750,600	△ 349,400	1. 開教発行費	750,600	『開教』発刊 年1回
2. 教化資料等出版費		2,300,000	2,300,000	1,518,266	△ 781,734	1. 英字冊子発行費	438,806	『Pure Land Life』発行 年1回
						2. 教化資料出版費	1,079,460	教化資料出版／ ホビーブックカレンダー発行(含送料)
						3. 広報資料費	0	
2. 推進協力費		5,530,000	7,092,000	1,733,992	△ 5,358,008			
1. 事業支援費		5,530,000	7,092,000	1,733,992	△ 5,358,008	1. ハワイ開教区	690,730	ハワイシアター研修会・実演会費用補助
						2. 北米開教区	0	
						3. 南米開教区	0	
						4. 海外開教地事業費	54,454	豪震災追悼法要
						5. 国内開教指定地域	75,202	教化資料支援費
						6. 企画・調査費	0	
						7. 広報事業費	913,606	カンファレンス運営費
						8. その他事業費	0	
3. 特別指定寄付金		100,000	100,000	300,000	200,000			
1. 特別指定寄付金		100,000	100,000	300,000	200,000			
1. 特別指定寄付金		100,000	100,000	300,000	200,000	1. 特別指定寄付金	300,000	指定寄付金の支出(フランス)
4. 補助費		300,000	300,000	0	△ 300,000			
1. 補助費		300,000	300,000	0	△ 300,000			
1. 補助費		300,000	300,000	0	△ 300,000	1. 補助費	0	
5. 涉外費		200,000	200,000	0	△ 200,000			
1. 涉外費		200,000	200,000	0	△ 200,000			
1. 涉外費		200,000	200,000	0	△ 200,000	1. 涉外費	0	
6. 事務費		3,551,000	3,551,000	2,348,549	△ 1,202,451			
1. 事務費		2,000,000	2,000,000	1,093,885	△ 906,115			
1. 事務費		2,000,000	2,000,000	1,093,885	△ 906,115	1. 事務費	1,093,885	需用費／役務費／備品購入／ 明敷ネット製作費
2. 会員募集事務費		1,551,000	1,551,000	1,254,664	△ 296,336			
1. 教区還付費		1,151,000	1,151,000	1,176,000	25,000	1. 教区還付費	1,176,000	教区事務費交付(27年度分)
2. 募集活動費		400,000	400,000	78,664	△ 321,336	1. 募集活動費	78,664	会費請求諸費用
7. 予備費		3,589,500	10,928,254	0	△ 10,928,254			
1. 予備費		3,589,500	10,928,254	0	△ 10,928,254			
1. 予備費		3,589,500	10,928,254	0	△ 10,928,254	1. 予備費	0	
	歳出合計	18,800,500	27,701,254	7,945,647	△ 19,755,607			

本年度運用資金部の歳入総額は ￥28,065,501 である

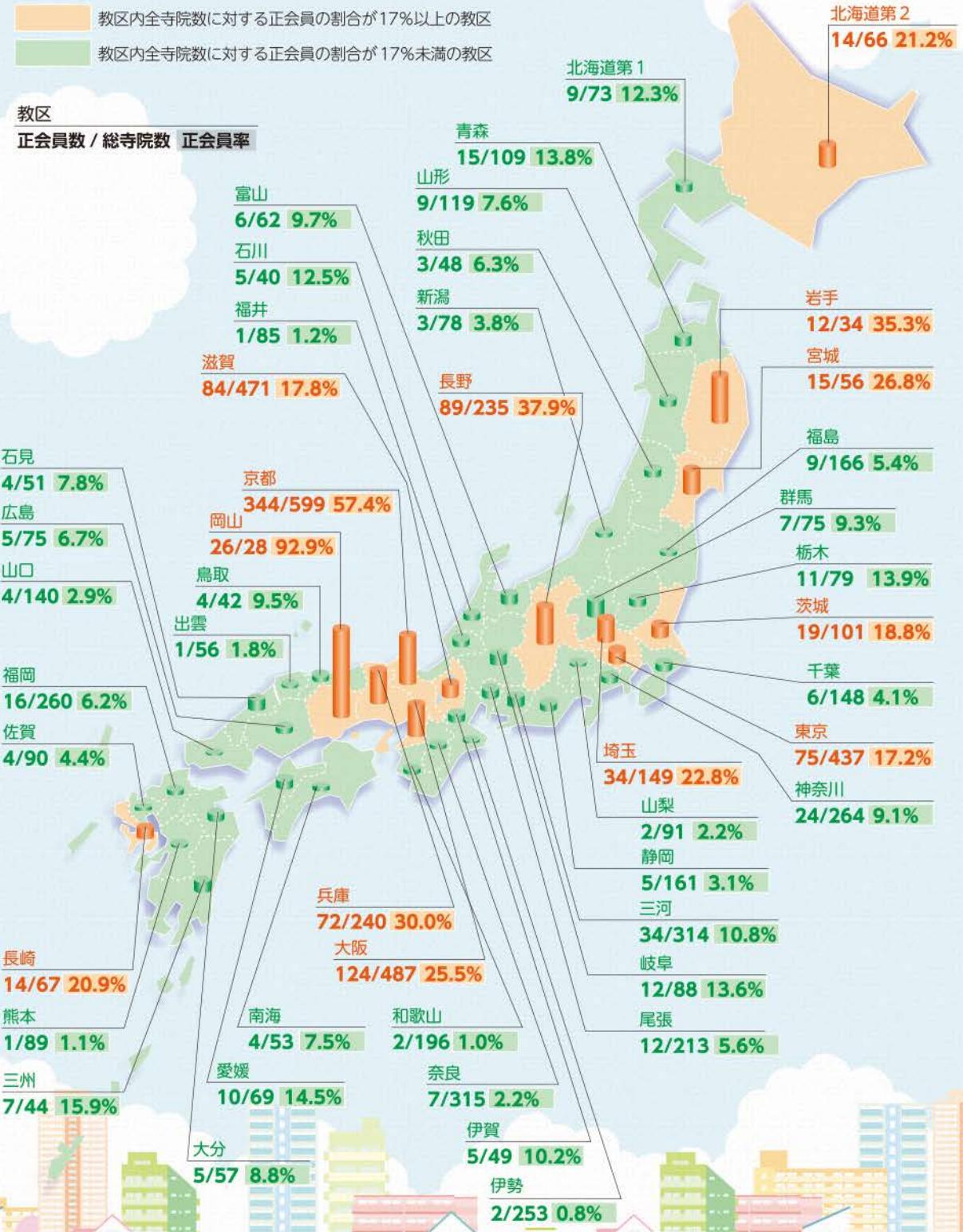
本年度運用資金部の歳出総額は ￥ 7,945,647 である

したがって、次の会計余剰金が生じたので、翌年度に繰り越す措置を取る

本年度の運用資金部余剰金 ￥20,119,854

# 平成27年度 振興協会教区別会員数

会員数1,200(全寺院数の約17%)を目標としております。ご協力をお願いいたします。



# 海外・国内開教使 募集!!

世界が舞台です！

ハワイ、北米、南米の海外3開教区、  
オーストラリア（ブリスベン）、フランス  
(パリ)の両開教地が浄土宗の海外開教  
の拠点です。

開教最前線で活動する事により、僧侶としてはもちろん、自分自身  
の能力向上ともなるはずです。

語学力ももちろん必要ですが、大事なのはあなたの「やる気」です。  
興味のある方は左記までぜひお気軽に問い合わせください。

## 寺院を建立してみませんか？

あなた自身、国内開教使として開山  
上人になってみませんか？寺院の建立  
は、社会情勢の変化や人口流動などが  
進む平成のこの時代であるからこそ、  
必要なのです。全国に新寺が続々と建立  
されています。機は熟しました。今こそ  
あなたのその力が必要なのです。

### お問い合わせ先

浄土宗 社会国際局 開教担当

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4

Tel.03-3436-3351(代)

Eメール kaikyo-info@jodo.or.jp



## 編集後記

本号発刊にあたり、当協会会員の皆様、関係ご寺院の皆様におかれましては、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて本号では、各海外開教区・開教地で行われた事業報告や、国内開教寺院における墓地事情について紹介いたしました。

この中、特に南米開教区においては、長年にわたり同開教区を牽引し、その発展にご尽力いただいた佐々木陽明師が開教総監を退任され、その後任に佐々木良法師が就任されました。陽明師のご功績に謝意を表するとともに、良法師にはこれまでの経験を基にリーダーシップを發揮し、南米開教区をまとめていただけるものと期待しております。

海外においては、日本とは異なる風習・文化の中で浄土宗・法然上人のみ教えを広めることの難しさに直面され、また日本国内においても、「寺離れ」「仏教離れ」が叫ばれる昨今であります。そうした中にあつて、開教使各位は、人々が集まるお寺を目指して様々な事業に取り組んでおられます。

当協会ではその一助となるべく様々な支援を行なっておりますので、会員各位におかれましては、今後とも引き続いてのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、今回ご寄稿を賜りました諸師、編集にご協力いただきました関係各位に深く感謝申し上げます。今後とも紙面充実を目指して参りますので、有縁の方々のご教導をお願い申し上げます。

合掌

# 開教

第34号 平成29年3月10日発行

編集／発行 浄土宗開教振興協会

東京都港区芝公園4-7-4 浄土宗社会国際局内

Tel.03-3436-3351 Fax.03-3434-0744

制 作 表紙・デザイン：株式会社 北陸スタッフ

印刷：株式会社 共立社印刷所



## 浄土宗開教振興協会 ご入会のお願い

浄土宗開教振興協会は、昭和51年の設立以来、開教活動を支援してまいりました。

海外開教については、既存の開教区に加えて、平成15年に海外開教地として指定されたオーストラリア、フランスの2地区に対しても支援しております。

また、国内開教についても、多くの国内開教使の活動に対して、平成15年より本格的に支援を開始しております。

新たにお念仏をひろめるための礎が徐々に、確実に進んでおりますが、国内外ともに、これらの事業を円滑に遂行させるためには、開教振興協会の正会員増加による活動資金の強化安定は絶対条件であります。当協会の支援活動を尚一層充実させるため、一人でも多くの教師諸大徳に「正会員」としてのご入会をお願い申し上げます。

※協会の会費・寄付は功績点が付与されます。

※ご入会の有無がご不明な方は、担当までお問い合わせください。

### 本協会は 次の事業を行なっております

- ① 開教思想の普及徹底
- ② 開教事業の調査研究
- ③ 国内開教指定地域への助成
- ④ 海外開教区・開教地への助成
- ⑤ 開教使の養成

### 会費の納入および 新会員の入会について

所属教区教務所を経てご納入またはご入会いただかず、下記の口座に直接ご納入くださるようお願い申し上げます。

寄付金および会費振込口座

郵便振替 00160-5-175767  
浄土宗開教振興協会

### 会員の種類

- ①名誉会員 本協会の基本資金として100万円以上の寄付をされた方・本協会に特に功労があり理事会で推薦された方
- ②賛助会員 本協会の基本資金として20万円以上の寄付をされた方
- ③正会員 本協会の運用資金として年額1万円の会費を納入された方

### 功績点の付与

寄付金および会費については、次のように僧階の功績点が付与されます。

- ①一般勧募寄付金  
・20万円に対して1点
- ②個人寄付金  
・5万円に対して1点

【問合先】

浄土宗開教振興協会

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 (浄土宗社会国際局内)  
TEL.03-3436-3351 FAX.03-3434-0744